

福島みずほ VS 森ひでお

3.2 カジノ問題を語る



福島みずほ副党首(参院議員)

福島みずほ参院議員
中区に来たる!



森ひでお 横浜市会予定候補(中区)

バクチに税金カケル+

消費税 10% 反対!

皆さまのご参加
お待ちしております!



☆日時：2019年3月2日(土)

午後1時30分～3時

☆場所：上台集会所 横浜市中区本郷町 2-50

バス乗り場の例：石川町駅南口徒歩2分の元町バス停から
横浜市営バス 99 系統磯子車庫行、101 系統根岸駅行、
105 系統・106 系統本牧車庫前行などに乗車して本郷町
バス停を下車、1階がスーパーヒルマーケットの2階

☆話す人

福島みずほ 社民党神奈川県連合代表(参院議員)

森ひでお 社民党横浜市連合副代表

カジノ誘致をさせないために横浜市議選が重要！

▶賭博解禁法成立

ギャンブルは誰かの損か誰かの得になります。巻き上げられる人と巻き上げる人がいるだけで経済的に何も生み出しません。それどころか一攫千金の快感が忘れられずに依存症となってしまう、借金をしてまでも賭け続けて、ついには生活破綻、家族や知人との関係が壊れてしまう人が少なからずいます。私もそうした方の相談を聞いてきました。パチンコと公営ギャンブルですでに 27 兆円市場の業界にさらにカジノを追加しようとするのはなぜでしょうか……。初めて民間事業者による賭博参入を認めてしまう IR 整備法（カジノ含む）が市民の反対の意志とは逆に 2018 年の 7 月 20 日に成立してしまいました。

▶横浜市では

横浜市はその直後の 7 月 23 日にカジノに参入を検討する事業者による構想案の募集を開始しました。すでに外資系 IR 事業者シーザーズ・エンターテインメント・ジャパンは山下ふ頭での設置を想定した構想案を公表しています。横浜商工会議所は「IR を活用した横浜のまちづくり」を要望し、林市長は「要望をしっかりと基本として、策定している新たな中期計画（2018-21）や来年度予算編成に取り入れていく」と話しています。2017 年 8 月の横浜市長選で林市長は「カジノは白紙」と争点化を避けましたが、しかし実際は…**カジノ誘致を積極的に検討**していて、2019 年横浜市予算案においてもカジノを含む統合型リゾートに関する調査研究に予算を計上しています。

一攫千金を夢見てカジノやギャンブルに通う人が増えていけば働いて得たお金で生活する喜びを感じる人は少なくなっていくのではないのでしょうか？カジノ事業者が客にお金を貸し出すことを認めたら多重債務者が増えるのではないのでしょうか？

ギャンブル依存症を増やすことになるカジノ誘致に横浜市は山下ふ頭の市有地（土地の 67%）や税金を使って良いのでしょうか？本当に「経済効果」はあるのでしょうか？（韓国江原ランドは人口が 15 年間で 25000 人→15000 人に減少しカジノホームレス増加）私はカジノ誘致に反対します。横浜にカジノはいりません！

カジノの裏に何がある？



「仲村みお」と

勝利を誓い合う！

二月八日（金）、森ひでお事務所ですでに七月参院選に社民党公認・全国比例で立候補する予定の「仲村みお」と福島みずほ副党首（参院議員）とお会いすることができました。仲村みお予定候補は「神奈川は沖縄につぐ第二の基地県、私は辺野古に新基地はイラナイと訴えています。統一自治体選と連動して有権者に訴えましょう」と勝利を誓い合いました。



左から福島みずほ参院議員、森ひでお、仲村 みお参院予定候補